

婦人の家 タイムズ Times

第82号

2年10月発行
 牧之原地区センター
 (農村婦人の家)



婦人の家に「いちばんむし」

竜洋昆虫自然観察公園の館長 北野伸雄さんが出版した「いちばんむし」図鑑と「昆虫百人一首」を利用委員会で購入させていただきました。いろいろな角度から見た「いちばん虫」が紹介されています。興味深い「ひえー」と思われる生態や普通では知られていないことが書かれており、大人も楽しく読むことができ、とても参考になります。玄関先に置いてありますので、興味のある方は、ぜひ手にとってご覧下さい。



8月1日(土) コロナ禍の中、利用委員会、下区の班長さんをはじめ、生き生きサロン、ダンベルの会の皆さん40人が婦人の家の周りの外掃除をしてくれました。

特に周りの木々のせん定が大変で各自道具を持ち寄り、あっという間にきれいになりました。これで気持ちよく皆様をお迎えすることができます。ありがとうございました♡

ダンベルの会の皆さんは、健康マイレージ事業に挑戦するため、9月11日(金)六郷地区センターで行われた出前講座「シニア向けの健康体操教室」に参加しました。これは、ポイントを貯めてお得をゲットしよう!と菊川市健康づくり課が毎年推進している事業です。ダンベルの会の皆さんも平成27年から始められたこの推進事業に毎年挑戦していて今年で6回目になるそうです。

今後の予定

10月8日(木)	六郷フェスタ役割分担会議	19:00~	六郷地区センター
10月13日(火)	生き生きサロン 「からだ元気教室」	13:30~	婦人の家
		講師 ヤクルトおじさん 大石先生	
11月8日(日)	六郷ふれあいフェスタ	9:00~	六郷地区センター
11月13日(金)	生き生きサロン 中部電力 「しゃべり場」	13:30~	婦人の家

牧之原小学校2年生の曾根さんからこんなお手紙をいただきました
 ~モグラはかせはいませんか?~ 「まきのはら小学校で、やさいや花をそだてています。でも、モグラのせいで、ねっこなどを たべられて やさいや花がピンチです。なので、モグラにくわしいモグラはかせがいたら、まきのはら小学校に電話をしてください。おねがいします。」 牧小 27-2314 ご協力をお願いします

婦人の家 タ・イ・ム・ス Times

第82号

2年10月発行
裏面号
(農村婦人の家)

第37回「六郷ふれあいフェスタ」開催について

今年の「六郷ふれあいフェスタ」は、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底したうえで、規模を縮小し、できる範囲の中で開催することになりました。

開催日時 11月8日(日) 9:00~12:00

会場 六郷地区センター

- 中止するイベント
- * 舞台出演
 - * 出店 → 豚汁、団子、ポップコーン、綿菓子、焼き芋、コーヒー、玉こんにゃく、焼きそば、かき氷
 - * ビンゴ大会、餅まき

展示を中心に行います。特に新型コロナウイルス感染症の影響を受けた六郷地区の飲食店を応援しよう！と、テイクアウトの食べ物販売やふるまいタイムのイベントも行う予定です。詳しいことは、10月に回覧されるチラシをご覧ください。

大変厳しい状況の中ですが、できる限りの注意を払い開催します。
11月8日までは時間がありますが、準備を進めながら事態が悪化すれば、迷わず中止といたします。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

編集記

コロナ禍が進む中、婦人の家の利用者もめっきり少なくなりました。通常ですとこの時期は、丸尾原子子ども会のお祭りの太鼓の練習で賑わい、活気がありました。残念ながら今年の祭典は中止となりましたので、ますます静かな婦人の家となってしまいました。それでも味噌加工の申し込みがちらほらと入り、冬場は、本来の婦人の家になることを期待しています。

～婦人の家でこのごろ流行っていること…♡～
生き生きサロンの皆さんの手作りしたものが大人気！

○草取り袋 → この時期は、芋づるをぬいたり草取りが大変です。肥料の空き袋で作った草取り袋はとても使いやすく便利です。

○布草履 → この暑い時期 素足で過ごす方が多いでしょう。スリッパの代わりに布草履を履くと あら不思議 足の裏から平までじわじわとツボを刺激して気持ちよくなります。

○布帽子 → 農作業の時、台所の作業のとき、ちょっと被って髪の毛を整えることができます。可愛い布で作ってあるので、サイズが合えば、おしゃれに活用してみませんか。

